

学 習 指 導 案

盛岡工業高等学校 建築・デザイン科 大森 慎一

- 1 日時・場所 平成23年11月7日(月) 4時限目 建築・デザイン科3年教室
- 2 学 級 建築・デザイン科3年 男子21名 女子16名 計37名
- 3 教材教科書名 建築法規(実教出版)
- 4 単 元 建築の分野における曖昧事例を通じた倫理観教育
- 5 単元の目標 建築現場や設計業務における建築基準法違反の事例を取り上げ、その背景を検証させ、グループ討論を通じて建築士としての規範意識を高める。
- 6 単元指導の計画
 - (1) 曖昧事例 1時間[本時1/1]
- 7 本時の指導
 - (1) 目標 単元の目標に同じ
 - (2) 資料 プリント、建築基準法関係法令集(建築資料研究社)
 - (3) 本時の指導計画

段階	指導内容	生徒の活動	指導上の留意点	評価の観点
導入 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶 ・目的と概要説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶 ・机を寄せ、グループをつくり、班長、書記を決める 	<ul style="list-style-type: none"> ・切り替えをしっかりとさせ、授業に向かう姿勢と気持ちにさせる 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に向かう姿勢ができているか 【関心・意欲・態度】
展開 (35分)	<ul style="list-style-type: none"> ・曖昧事例の提示 ・討論 <ol style="list-style-type: none"> 1) 良いこと or 悪いこと? 2) もしも〇〇だったら?許せる or 許せない? 3) それぞれの建築士はどう対処すべきだったか? 4) 原因は? 5) 許せる or 許せない? 	<ul style="list-style-type: none"> ・法令集を引き、事例を理解する ・班ごとに事例について討論する ・発表する ・発表する ・発表する ・発表する ・線引きをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・法令集を引かせながら、事例を理解させる ・机間巡視により、討論の状況を確認し、必要があればアドバイスを行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・法令集をすばやく引けるか 【知識・理解】 ・討論に参加しているか 【関心・意欲・態度】 【思考・判断・表現】
終結 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート ・感想 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートに回答する ・感想を書く 	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車の運転マナーを引き合いに出し、法令遵守を体験的に考えさせる 	<ul style="list-style-type: none"> ・規範意識を高めることができたか? 【思考・判断・理解】 【知識・理解】 (アンケート、感想による)

8 評 価

- ・積極的に討論に参加し、意見を述べることができたか。
- ・規範意識を高めることができたか。